



4章

グリーンインフラの実践

1 グリーンインフラの実践手法

グリーンインフラにより、地域の魅力向上や課題の解決を図るためには、区のみならず、様々な主体による取組が必要です。本章では、区民・中小規模事業者、大規模開発事業者、NPO・団体などの方々がグリーンインフラを実践する手法を紹介します。

建築物やインフラの整備・維持管理におけるグリーンインフラの導入

住宅や事務所などの建築物や道路・公園などのインフラへのグリーンインフラの導入は、個々の建物・空間の魅力を向上するとともに、地域にとっても有用な取組です。水と緑が持つ多様な機能を活かした空間づくりに取り組んでみませんか。



①個人住宅・小規模店舗



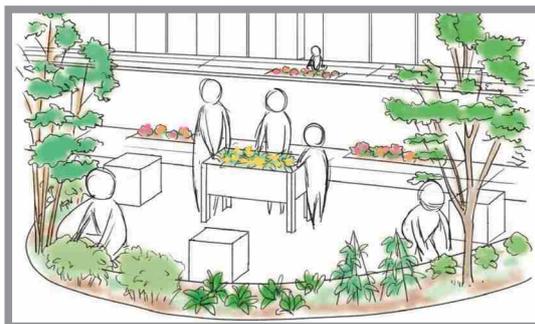
②中規模集合住宅・オフィスビル



③大規模開発事業



④ NPO・団体による取組



⑤都市公園など



⑥道路・街路樹・緑地など



⑦河川・運河・水辺空間



⑧公共施設



緑に関する活動への参加、事業の実施によるグリーンインフラの実践

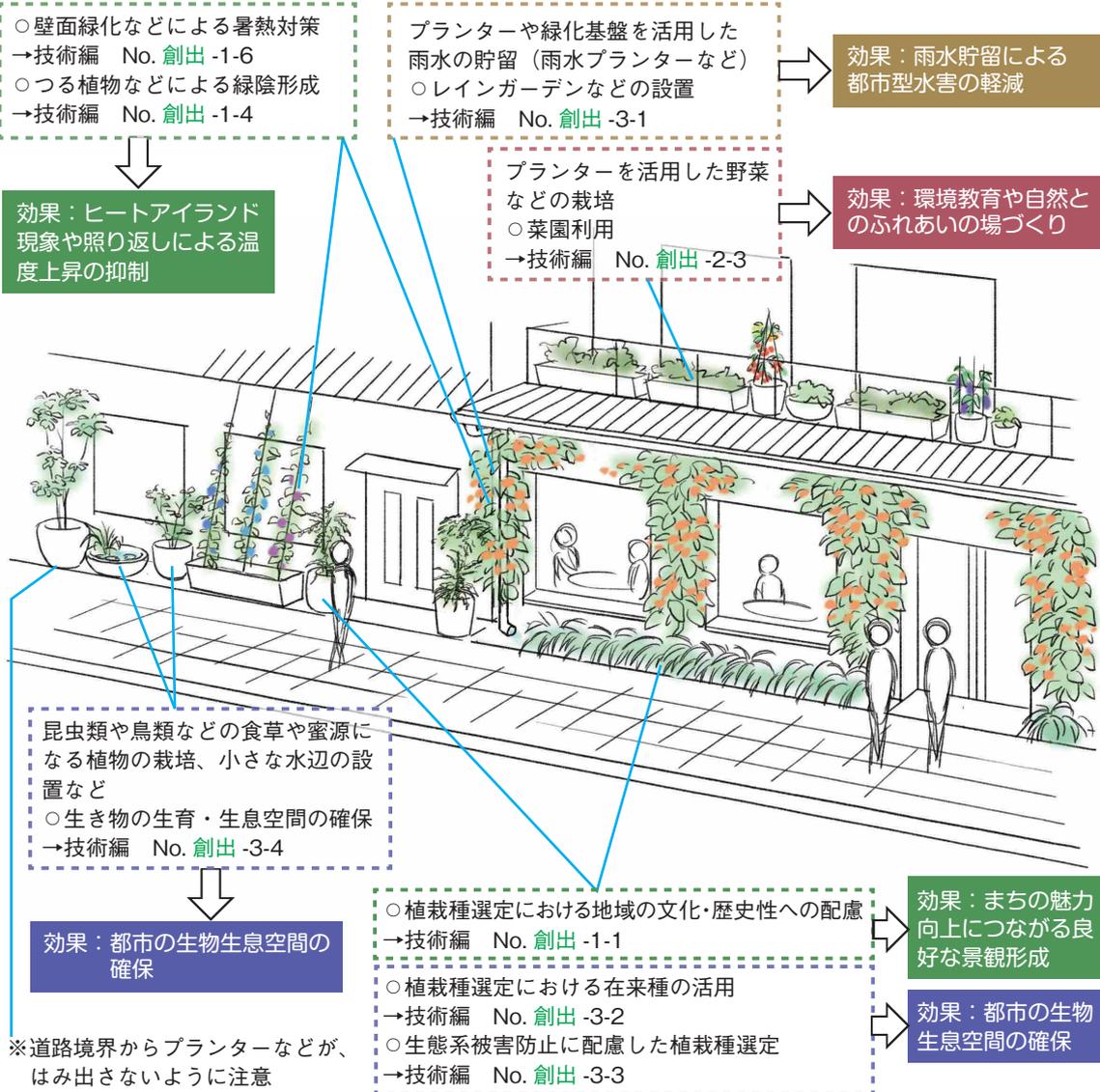
本区では、ボランティアによる公園・街路の花壇管理や地域による公園の自主管理など、緑の整備・維持管理において、区民や企業、団体との協働を促進しています。また NPO などによる緑の楽しみ、親しむ活動も活発に行われています。水と緑が持つ多様な機能を活用した都市環境の実現に向けては、区民・事業者・区などが協働・連携し、緑の保全・育成に取り組むことが必要です。地域の活性化に向けて、緑化活動に参加してみませんか。

2 個人・中小規模事業者が行う取組

(1) 個人住宅・小規模店舗におけるグリーンインフラの導入

自宅などでガーデニングや菜園を楽しむことが、地域の良好な景観や水と緑のネットワークの形成につながります。

【導入イメージ】



⇒ グリーンインフラ技術の一覧は、P.4-7 を参照してください。
 ⇒ 各技術の詳細については、別冊の技術編を参照してください。
 ⇒ 計画に当たり、P.4-8～4-9のグリーンインフラチェックシートをご活用ください。
 ◎ 区では緑化事業に対する助成制度を設けています。⇒ P.4-10

【導入事例】



店舗接道部緑化／中央区

壁面や接道部に面する植え込みや植木鉢により良好な街路景観の形成が図られています。

<主な取組内容>

- ・技術編 No.創出 -1-1 「植栽種選定における地域の文化・歴史性への配慮」
- ・技術編 No.創出 -3-2 「植栽種選定における在来種の活用」など

1章
中央区グリーンインフラ
ガイドラインの枠組み

2章
グリーンインフラの導入に当たり
注目すべき中央区の都市環境

3章
グリーンインフラにより
目指すまちの姿

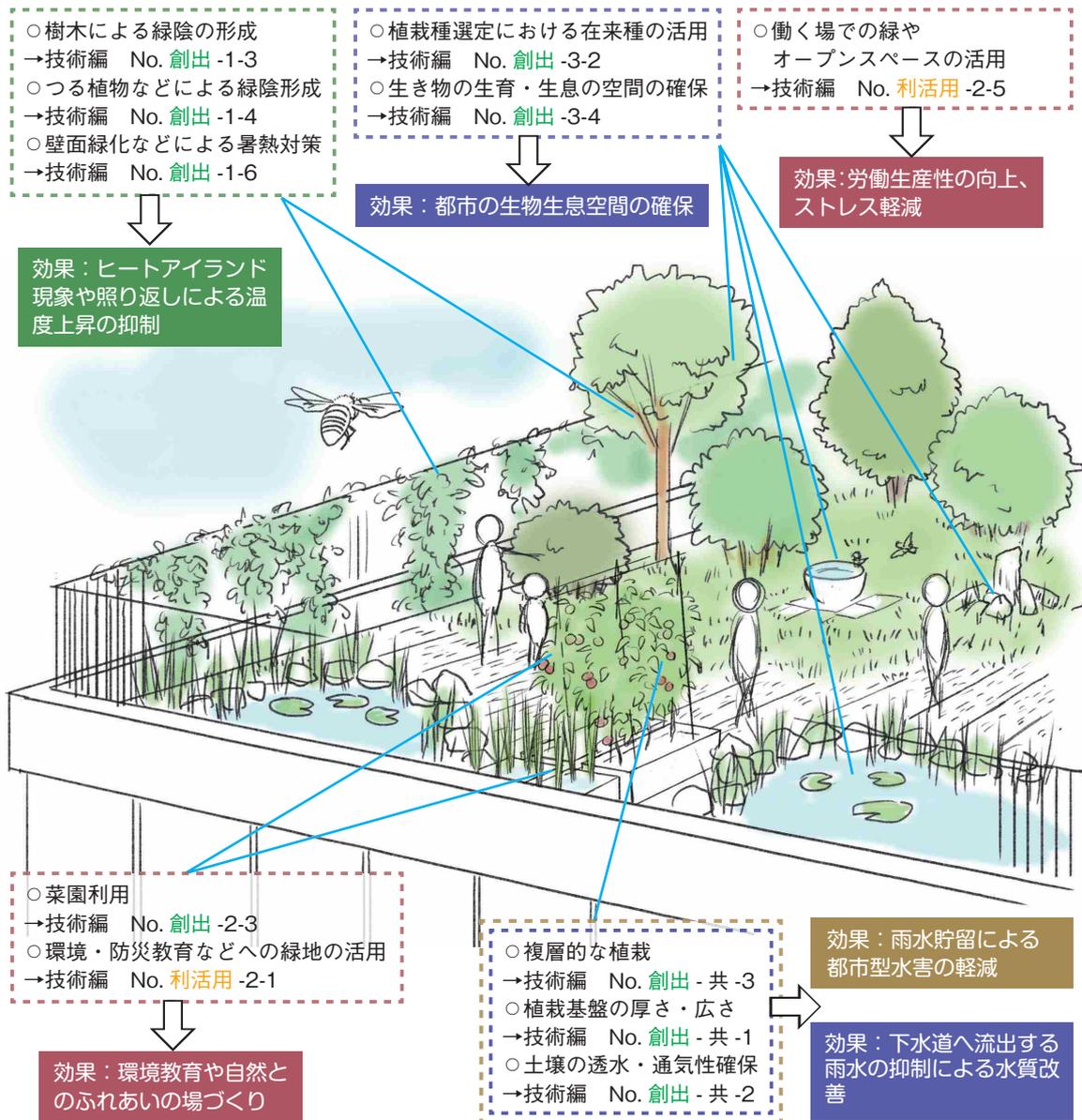
4章
グリーンインフラの実践

5章
推進体制

(2) 中規模集合住宅・オフィスビルにおけるグリーンインフラの導入

中規模の集合住宅やオフィスビルなどでは、屋上緑化・壁面緑化の活用で暑さを緩和する効果が期待できます。また、バイオフィリックデザイン（自然とのつながりを感じられるデザイン）を取り入れることによる、働く環境の改善や生産性向上などの効果が近年注目されています。

【導入イメージ】



⇒ グリーンインフラ技術の一覧は、P.4-7 を参照してください。
⇒ 各技術の詳細については、別冊の技術編を参照してください。
⇒ 計画に当たり、P.4-8～4-9のグリーンインフラチェックシートをご活用ください。
◎ 区では緑化事業に対する助成制度を設けています。⇒ P.4-10

【導入事例】



紙パルプ会館屋上／中央区

オフィスビルの屋上を菜園やビル利用者の憩いの場、生き物の生息空間などとして多面的に活用しています。

<主な取組内容>

- ・技術編 No.創出 -2-3 「菜園利用」
- ・技術編 No.創出 -3-4 「生き物の生育・生息空間の確保」
- ・技術編 No.利活用 -2-5 「働く場での緑やオープンスペースの活用」 など

1章
中央区グリーンインフラ
ガイドラインの枠組み

2章
グリーンインフラの導入に当たり
注目すべき中央区の都市環境

3章
グリーンインフラにより
目指すまちの姿

4章
グリーンインフラの実践

5章
推進体制

(3) グリーンインフラ技術の一覧表

基本指針	空間	グリーンインフラ導入の目的・効果	グリーンインフラ技術 ※各技術の詳細は別冊の技術編を参照
<p>居心地がよく歩きたくなる水と緑にかこまれたまち</p> 	個人住宅	自宅の周りに花や緑を増やしたい	<p>創出 -1-1 植栽種選定における地域の文化・歴史性への配慮</p> <p>創出 -1-3 樹木による緑陰の形成</p> <p>創出 -1-4 つる植物などによる緑陰形成</p>
	小規模店舗	水と緑を活かして従業員や利用者が快適に活動できる事業所を作りたい	<p>創出 -1-1 植栽種選定における地域の文化・歴史性への配慮</p> <p>創出 -1-3 樹木による緑陰の形成</p> <p>創出 -1-4 つる植物などによる緑陰形成</p>
	ビジネスビル	花と緑、水辺を活かした魅力的な店舗づくりに取組みたい	<p>創出 -1-6 壁面緑化などによる暑熱対策</p> <p>創出 -1-7 微細ミスト設備による暑熱対策</p>
<p>水と緑を楽しみ、魅力とにぎわいにあふれたまち</p> 	個人住宅	ベランダや屋上で野菜作りをやってみたい	<p>創出 -2-4 菜園利用</p>
	小規模店舗	水と緑を活かして従業員や利用者が快適に活動できる事業所を作りたい	<p>創出 -2-4 菜園利用</p> <p>利活用 -2-5 働く場での緑やオープンスペースの活用</p>
	ビジネスビル	花と緑、水辺を活かした魅力的な店舗づくりに取組みたい	
<p>水と緑が守り、育む環境共生型のまち</p> 	個人住宅	自宅の周りに花や緑を増やしたい	<p>創出 -3-4 生き物の生育・生息空間の確保</p>
		雨水や植物を活用して快適な家づくりがしたい	<p>創出 -1-6 壁面緑化などによる暑熱対策</p> <p>創出 -3-1 レインガーデンなどの設置</p> <p>維持管理 -4-1 雨水の再利用 (トイレ、防火用水、修景など)</p>
	小規模店舗	都市の生き物を身近に感じられる空間を作りたい	<p>創出 -3-2 植栽種選定における在来種の活用</p> <p>創出 -3-3 生態系被害防止に配慮した植栽種選定</p> <p>創出 -3-4 生き物の生育・生息空間の確保</p> <p>維持管理 -3-1 外来種対策の実施</p> <p>維持管理 -3-2 動植物モニタリングの実施</p> <p>維持管理 -3-3 農薬の使用量低減</p>
		水と緑を活かして従業員や利用者が快適に活動できる事業所を作りたい	<p>創出 -1-6 壁面緑化などによる暑熱対策</p> <p>創出 -3-1 レインガーデンなどの設置</p> <p>創出 -3-2 植栽種選定における在来種の活用</p> <p>創出 -3-4 生き物の生育・生息空間の確保</p> <p>維持管理 -3-1 外来種対策の実施</p> <p>維持管理 -3-2 動植物モニタリングの実施</p> <p>維持管理 -4-1 雨水の再利用 (トイレ、防火用水、修景など)</p>
ビジネスビル	花と緑、水辺を活かした魅力的な店舗づくりに取組みたい	<p>維持管理 -4-1 雨水の再利用 (トイレ、防火用水、修景など)</p>	
<p>緑が支える防災・減災のまち</p> 	個人住宅		
	小規模店舗	都市の防災・減災につながる水と緑の空間形成に貢献したい	<p>創出 -3-1 レインガーデンなどの設置</p> <p>維持管理 -4-1 雨水の再利用 (トイレ、防火用水、修景など)</p>
	ビジネスビル		

(4) グリーンインフラチェックシート

住宅やオフィスビルなどでの緑化整備に当たり、個別の建物・空間及び地域の都市環境の向上に効果的な取組を導入するためのチェックシートです。緑化の計画時にご活用ください。

図 4.1(1) グリーンインフラチェックシート【個人・小規模事業者用】(Ver.1.1(R4.3))

【創出】	
基本指針1: 居心地がよく歩きたくなる水と緑にかこまれたまち	
機能: 良好な景観形成	<input type="checkbox"/> 植栽種選定における地域の文化・歴史性への配慮
	<input type="checkbox"/> その他 ()
機能: 暑熱対策	<input type="checkbox"/> 樹木による緑陰の形成
	<input type="checkbox"/> つる植物などによる緑陰形成
	<input type="checkbox"/> 壁面緑化などによる暑熱対策
	<input type="checkbox"/> 微細ミスト設備による暑熱対策
	<input type="checkbox"/> その他 ()
基本指針2: 水と緑を楽しみ、魅力とにぎわいにあふれたまち	
機能: 人の集う場・活動の場	<input type="checkbox"/> 菜園利用
	<input type="checkbox"/> その他 ()
基本指針3: 水と緑が守り、育む環境共生型のまち	
機能: 都市の水管理	<input type="checkbox"/> レインガーデンなどの設置
	<input type="checkbox"/> その他 ()
機能: 都市の生物多様性確保	<input type="checkbox"/> 植栽種選定における在来種の活用
	<input type="checkbox"/> 生態系被害防止に配慮した植栽種選定
	<input type="checkbox"/> 生き物の生育・生息空間の確保
	<input type="checkbox"/> その他 ()
基本指針4: 緑が支える防災・減災のまち	
機能: 防災・減災	<input type="checkbox"/> その他 ()
共通事項	
機能: 共通事項	<input type="checkbox"/> 植栽基盤の厚さ・広さ
	<input type="checkbox"/> 土壌の透水・通気性確保
	<input type="checkbox"/> 複層的な植栽(中高木層・低木層・草本層の確保)
	<input type="checkbox"/> その他 ()
【維持管理】	
基本指針3: 水と緑が守り、育む環境共生型のまち	
機能: 都市の生物多様性確保	<input type="checkbox"/> 外来種対策の実施
	<input type="checkbox"/> 動植物モニタリングの実施
	<input type="checkbox"/> 農薬の使用量低減
	<input type="checkbox"/> その他 ()
基本指針4: 緑が支える防災・減災のまち	
機能: 防災・減災	<input type="checkbox"/> 雨水の再利用
	<input type="checkbox"/> その他 ()
共通事項	
機能: 共通事項	<input type="checkbox"/> 土壌の透水・通気性維持
	<input type="checkbox"/> その他 ()
【利活用】	
利活用	
機能: 利活用	<input type="checkbox"/> 働く場での緑やオープンスペースの活用
	<input type="checkbox"/> その他 ()

図 4.1(2) グリーンインフラチェックシート【個人・小規模事業者用】(Ver.1.1(R4.3))

【別紙 詳細シート】

番 号	
基本指針	
機 能	
項 目 名	
取組概要	
図・写真	
参考にした資料など	

番 号	
基本指針	
機 能	
項 目 名	
取組概要	
図・写真	
参考にした資料など	

番 号	
基本指針	
機 能	
項 目 名	
取組概要	
図・写真	
参考にした資料など	

番 号	
基本指針	
機 能	
項 目 名	
取組概要	
図・写真	
参考にした資料など	

コラム：緑化助成制度

区では、緑化に要する経費の一部を助成しています。助成には一定の緑化基準を満たす必要があります。緑化を計画の際にはご相談ください。

中央区では緑化推進のために、助成金交付をはじめ 緑化に関するさまざまなご相談にお応えします。

緑化基準（概要）

●緑化事業

①地上部緑化(敷地面積-建築面積)×(2/10)

②接道部緑化

用途	敷地面積	
	200㎡以上 500㎡未満	500㎡以上 1,000㎡未満
住宅(共同住宅を含む)	5/10	6/10
事務所、店舗、工場、その他	2/10	3/10

①②③のいずれか一つでも緑化基準を満たすことが緑化助成を受けられる条件です。



③屋上部緑化(屋上の利用が可能な部分の面積)×(2/10)

助成条件



助成金額

●緑化事業

緑化区分		助成額	
地上部緑化	接道部	20,000円/㎡を限度	住宅系建築物は要した経費の2/3 非住宅系建築物は1/2
	接道部以外	10,000円/㎡を限度	
屋上等緑化	屋上・ベランダ	30,000円/㎡を限度	
	壁面	5,000円/㎡を限度	

※緑化事業全体の助成限度額は2,000,000円とします。

(問い合わせ先) 環境土木部 水とみどりの課 緑化推進係 03-3546-5434

(5) 緑化計画書

本区では、緑豊かな都市景観の創出や良好な生活環境の保全、ヒートアイランド現象の緩和を目的として、「中央区花と緑のまちづくり推進要綱」を定め、敷地面積 200㎡以上 1,000 ㎡未満の建築計画については、緑化計画書の提出が必要です。

緑化の計画に当たっては、当ガイドラインを参考にグリーンインフラの導入を検討の上、グリーンインフラチェックシート (P.4-8 ~ 4-9 参照) をご活用ください。

(問い合わせ先) 環境土木部 水とみどりの課 緑化推進係 03-3546-5434

(6) 花壇ボランティアへの参加

区内在住・在勤の方を対象に、区道上の花壇(花咲く街角花壇)や公園内の花壇を年間通じて管理していただくボランティアを募集しています。区では、草花や肥料、作業に必要な道具類を提供し、ボランティアの方との協働による花壇管理に取り組んでいます。花や緑につつまれた美しいまち・清潔なまちの実現に向けて、ぜひご参加ください。



(問い合わせ先) ・区道上の花壇(花咲く街角花壇)
環境土木部水とみどりの課道路緑化施設係 03-3546-5437
・公園内の花壇
環境土木部水とみどりの課公園河川係 03-3546-5435

(7) 区立環境情報センターの講座・イベントへの参加

区立環境情報センターでは、地域が一体となって環境活動を実践する拠点として、様々な環境に関する講座や講演会、体験型のワークショップなどを実施しています。区内の公園での生き物観察会や屋上緑化の見学会、家庭で緑を楽しむ方法など、緑化について学び、実践する講座・イベントに参加することができます。



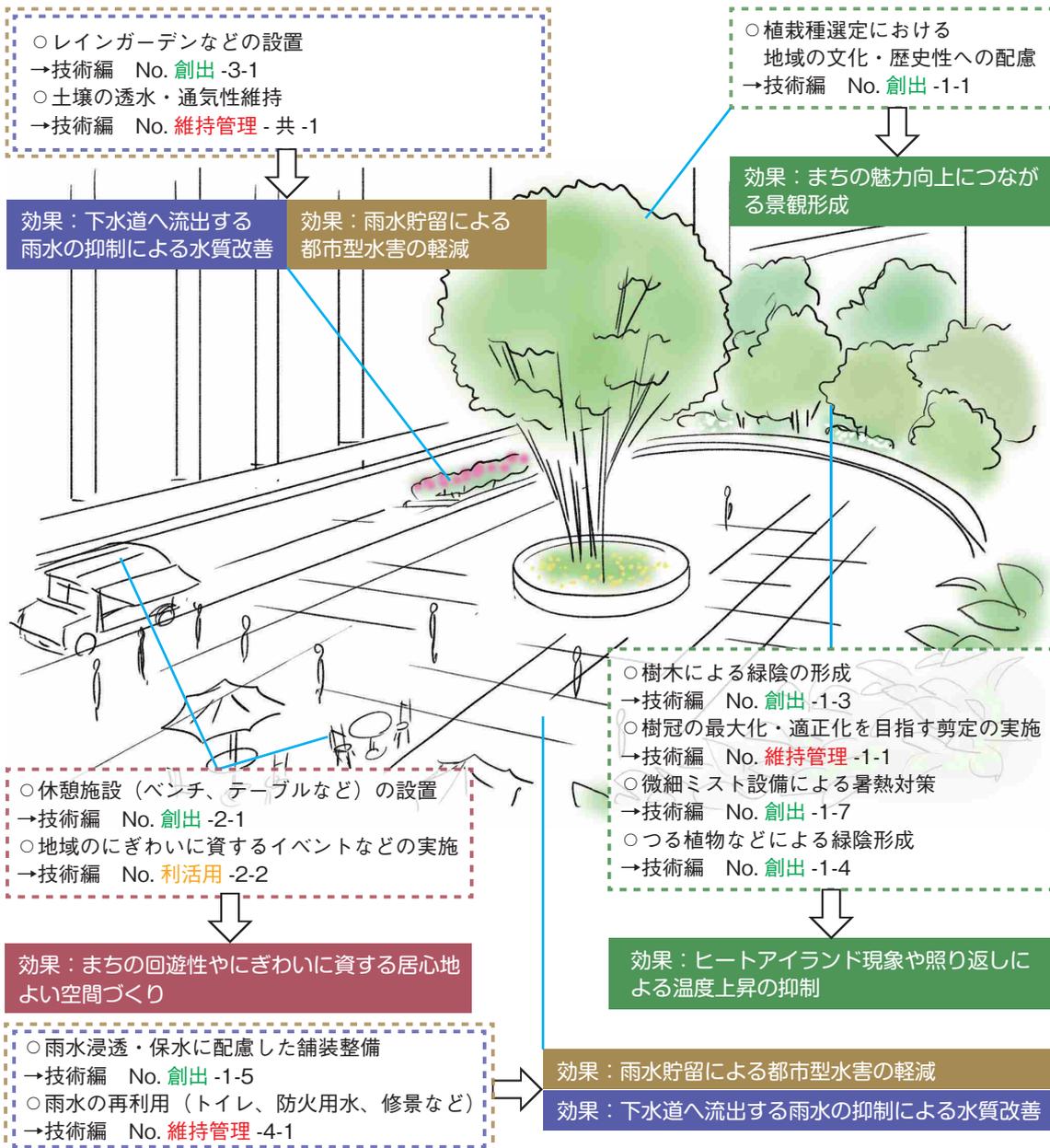
(所在地・問い合わせ先) 区立環境情報センター
中央区京橋三丁目1番1号
東京スクエアガーデン 6階京橋環境ステーション内
電話 03-6225-2433
ホームページ <https://eic-chuo.jp/>

3 大規模開発事業者などが行う取組

(1) 大規模開発事業におけるグリーンインフラの導入

大規模開発事業などで整備される街区やオープンスペース・緑化空間では、都市の環境改善に資する多様なグリーンインフラの導入やにぎわいの場の形成が期待されます。また、街路樹など周辺の緑との連続化を図ることで、より効果的に地域の暑熱対策に寄与することができます。

【導入イメージ】



- ⇒ グリーンインフラ技術の一覧は、P.4-15 を参照してください。
- ⇒ 各技術の詳細については、別冊の技術編を参照してください。
- ⇒ 計画に当たり、P.4-16～4-18 グリーンインフラチェックシートをご活用ください。
- ◎ 官民連携・分野横断によるグリーンインフラ整備に対する支援制度として、「グリーンインフラ活用型都市構築支援事業（国土交通省）」が創設されています。⇒ P.4-19

【導入事例】



福徳の森／中央区日本橋室町二丁目5番10号

大規模開発事業により設置された広場空間。伝統と四季を活かした植栽がなされるとともに、イベント利用が可能な広場が設けられ、憩いの場、にぎわいの場が形成されています。

<主な取組内容>

- ・技術編 No.創出 -1-1 「植栽種選定における地域の文化・歴史性への配慮」
- ・技術編 No.創出 -1-3 「樹木による緑陰の形成」
- ・技術編 No.創出 -2-1 「休憩施設（ベンチ、テーブルなど）の設置」など

1章
中央区グリーンインフラ
ガイドラインの枠組み

2章
グリーンインフラの導入に当たり
注目すべき中央区の都市環境

3章
グリーンインフラにより
目指すまちの姿

4章
グリーンインフラの実践

5章
推進体制

(2) グリーンインフラ技術の一覧表

基本指針	空間	グリーンインフラ導入の目的・効果	グリーンインフラ技術 ※各技術の詳細は別冊の技術編を参照	
<p>居心地がよく歩きたくなる水と緑にかこまれたまち</p> 	<p>大規模複合施設</p> <p>公園</p> <p>道路空間</p> <p>水辺空間</p>	<p>水と緑を通じて居心地よく回避性の高いまちづくりを行いたい</p>	<p>創出 -1-1 植栽種選定における地域の文化・歴史性への配慮</p> <p>創出 -1-3 樹木による緑陰の形成</p> <p>創出 -1-4 つる植物などによる緑陰形成</p> <p>創出 -1-5 雨水浸透・保水に配慮した舗装整備</p> <p>維持管理 -1-2 気温・WBGTなどのモニタリングの実施</p>	<p>創出 -1-6 壁面緑化などによる暑熱対策</p> <p>創出 -1-7 微細ミスト設備による暑熱対策</p> <p>維持管理 -1-1 樹冠の最大化・適正化を目指す剪定の実施</p> <p>創出 -1-7 微細ミスト設備による暑熱対策</p> <p>維持管理 -1-1 樹冠の最大化・適正化を目指す剪定の実施</p> <p>創出 -1-2 水辺を活かした景観形成</p>
<p>水と緑を楽しむ魅力とにぎわいにあふれたまち</p> 	<p>大規模複合施設</p> <p>公園</p> <p>道路空間</p> <p>水辺空間</p>	<p>水と緑を通じて地域の魅力とにぎわいにあふれた空間を作りたい</p>	<p>創出 -1-3 樹木による緑陰の形成</p> <p>創出 -1-4 つる植物などによる緑陰形成</p> <p>創出 -2-1 休憩施設の設置</p> <p>創出 -2-2 芝生を活用したオープンスペースの創出</p> <p>維持管理 -2-1 地域が参加する維持管理</p> <p>利活用 -2-1 環境・防災教育などへの緑地の活用</p> <p>利活用 -2-2 地域のにぎわいに資するイベントなどの実施</p> <p>利活用 -2-3 福祉事業への緑の活用</p> <p>利活用 -2-4 子供の遊び場としての活用</p> <p>利活用 -2-6 水辺・緑地が持つ機能のPR</p>	<p>創出 -2-2 芝生を活用したオープンスペースの創出</p> <p>利活用 -2-5 働く場での緑やオープンスペースの活用</p> <p>創出 -2-2 芝生を活用したオープンスペースの創出</p> <p>創出 -2-4 せせらぎや親水空間の整備</p>
<p>水と緑が守り、育む環境共生型のまち</p> 	<p>大規模複合施設</p> <p>公園</p> <p>道路空間</p> <p>水辺空間</p>	<p>まとまった緑を活かして環境共生型のまちづくりに貢献したい</p>	<p>創出 -3-1 レインガーデンなどの設置</p> <p>創出 -3-2 植栽種選定における在来種の活用</p> <p>創出 -3-3 生態系被害防止に配慮した植栽種選定</p> <p>創出 -3-4 生き物の生育・生息空間の確保</p> <p>維持管理 -3-1 外来種対策の実施</p> <p>維持管理 -3-2 動植物モニタリングの実施</p> <p>維持管理 -3-3 農薬の使用量低減</p> <p>利活用 -2-1 環境・防災教育などへの緑地の活用</p> <p>利活用 -2-6 水辺・緑地が持つ機能のPR</p>	
<p>緑が支える防災・減災のまち</p> 	<p>大規模複合施設</p> <p>公園</p> <p>道路空間</p> <p>水辺空間</p>	<p>都市の防災・減災につながる水と緑の空間形成に貢献したい</p>	<p>創出 -1-5 雨水浸透・保水に配慮した舗装整備</p> <p>創出 -3-1 レインガーデンなどの設置</p> <p>創出 -4-1 植栽種選定における防火・耐火性の配慮</p> <p>利活用 -2-1 環境・防災教育などへの緑地の活用</p>	<p>維持管理 -4-1 雨水の再利用</p>

(3) グリーンインフラチェックシート

大規模開発事業における緑化整備に当たり、事業地内の空間及び地域の都市環境の向上に効果的な取組を導入するためのチェックシートです。緑化の計画時にご活用ください。

図 4.2(1) グリーンインフラチェックシート【大規模開発事業者用・創出】(Ver.1.1(R4.3))

【創出】

基本指針1:居心地がよく歩きたくなる水と緑にかこまれたまち	
機能：良好な景観形成	
<input type="checkbox"/>	植栽種選定における地域の文化・歴史性への配慮
<input type="checkbox"/>	その他 ()
機能：暑熱対策	
<input type="checkbox"/>	樹木による緑陰の形成
<input type="checkbox"/>	つる植物などによる緑陰形成
<input type="checkbox"/>	雨水浸透・保水に配慮した舗装整備
<input type="checkbox"/>	壁面緑化などによる暑熱対策
<input type="checkbox"/>	微細ミスト設備による暑熱対策
<input type="checkbox"/>	その他 ()
基本指針2:水と緑を楽しみ、魅力とにぎわいにあふれたまち	
機能：人の集う場・活動の場	
<input type="checkbox"/>	休憩施設（ベンチ、テーブルなど）の設置
<input type="checkbox"/>	芝生を活用したオープンスペースの創出
<input type="checkbox"/>	菜園利用
<input type="checkbox"/>	せせらぎや親水空間の整備
<input type="checkbox"/>	その他 ()
基本指針3:水と緑が守り、育む環境共生型のまち	
機能：都市の水管理	
<input type="checkbox"/>	レインガーデンなどの設置
<input type="checkbox"/>	その他 ()
機能：都市の生物多様性確保	
<input type="checkbox"/>	植栽種選定における在来種の活用
<input type="checkbox"/>	生態系被害防止に配慮した植栽種選定
<input type="checkbox"/>	生き物の生育・生息空間の確保
<input type="checkbox"/>	その他 ()
基本指針4:緑が支える防災・減災のまち	
機能：防災・減災	
<input type="checkbox"/>	植栽種選定における防火・耐火性の配慮
<input type="checkbox"/>	その他 ()
共通事項	
機能：共通事項	
<input type="checkbox"/>	植栽基盤の厚さ・広さ
<input type="checkbox"/>	土壌の透水・通気性確保
<input type="checkbox"/>	複層的な植栽（中高木層・低木層・草本層の確保）
<input type="checkbox"/>	その他 ()

図 4.2(2) グリーンインフラチェックシート【大規模開発事業者用・維持管理及び利活用】

(Ver.1.1 (R4.3))

【維持管理】

基本指針1:居心地がよく歩きたくなる水と緑にかこまれたまち
機能:暑熱対策
<input type="checkbox"/> 樹冠の最大化・適正化を目指す剪定の実施 <input type="checkbox"/> 気温・WBGT(暑さ指数)などのモニタリングの実施 <input type="checkbox"/> その他()
基本指針2:水と緑を楽しみ、魅力とにぎわいにあふれたまち
機能:人の集う場・活動の場
<input type="checkbox"/> 地域が参加する緑地の維持管理 <input type="checkbox"/> その他()
基本指針3:水と緑が守り、育む環境共生型のまち
機能:都市の水管理
<input type="checkbox"/> 植栽地への灌水利用 <input type="checkbox"/> その他()
機能:都市の生物多様性確保
<input type="checkbox"/> 外来種対策の実施 <input type="checkbox"/> 動植物モニタリングの実施 <input type="checkbox"/> 農薬の使用量低減 <input type="checkbox"/> その他()
基本指針4:緑が支える防災・減災のまち
機能:防災・減災
<input type="checkbox"/> 雨水の再利用 <input type="checkbox"/> その他()
共通事項
機能:共通事項
<input type="checkbox"/> 土壌の透水・通気性維持 <input type="checkbox"/> その他()

【利活用】

利活用
機能:利活用
<input type="checkbox"/> 環境・防災教育などへの緑地の活用 <input type="checkbox"/> 地域のにぎわいに資するイベントなどの実施 <input type="checkbox"/> 福祉事業への緑の活用 <input type="checkbox"/> 子どもの遊び場としての活用 <input type="checkbox"/> 働く場での緑やオープンスペースの活用 <input type="checkbox"/> 水辺・緑地が持つ機能のPR <input type="checkbox"/> その他()

図 4.2(3) グリーンインフラチェックシート【大規模開発事業者用】(Ver.1.1(R4.3))

【別紙 詳細シート】

番 号	
基本指針	
機 能	
項 目 名	
取組概要	
図・写真	
参考にした資料など	

番 号	
基本指針	
機 能	
項 目 名	
取組概要	
図・写真	
参考にした資料など	

番 号	
基本指針	
機 能	
項 目 名	
取組概要	
図・写真	
参考にした資料など	

番 号	
基本指針	
機 能	
項 目 名	
取組概要	
図・写真	
参考にした資料など	

1章
中央区グリーンインフラ
ガイドラインの枠組み

2章
グリーンインフラの導入に当たり
注目すべき中央区の都市環境

3章
グリーンインフラにより
目指すまちの姿

4章
グリーンインフラの実践

5章
推進体制

(4) グリーンインフラ活用型都市構築支援事業

国土交通省では、官民連携・分野横断により、積極的・戦略的に水や緑を活かした都市空間の形成を図るグリーンインフラの整備を支援することを目的に「グリーンインフラ活用型都市構築支援事業」を創設し、整備費用の一部を補助しています。

本制度には、区または、区と民間事業者からなる協議会による「グリーンインフラ活用型都市構築支援事業計画」の策定が必要です。本制度の活用を検討する場合には、区にお問い合わせください。

図 4.3 グリーンインフラ活用型都市構築支援事業の枠組み

◆事業目的

- ① 公園緑地が有する多様な機能を引き出し、戦略的に**複数の地域課題の解決を目指す**
- ② **官民連携**による都市公園の整備や民間建築物又は公共公益施設の緑化を総合的に支援

▶事業スキーム

緑の基本計画等に基づいた**目標達成に必要なグリーンインフラの導入計画を策定**

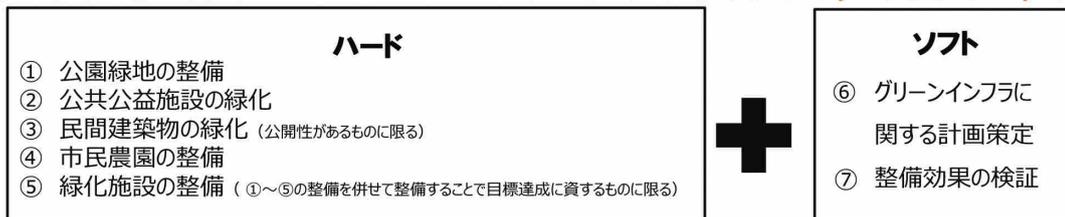
■ 目標と具体的に必要なグリーンインフラのイメージ

目標（例）	目標の具体的な内容	目標達成に必要なグリーンインフラ
目標① 雨水流出の抑制	下水道施設への負荷軽減量	都市公園の整備 レインガーデンの整備
目標② 都市の生産性向上	事業実施区域内の店舗出店数・歩行者数	建築物の緑化 芝生広場の整備
目標③ 暑熱対策による都市環境改善	夏季における事業実施区域内の気温低減	公共公益施設の緑化 建築物のミスト付き緑化

グリーンインフラの導入計画に基づく**官民連携の取り組みをハード・ソフト両面から支援**

■ 支援対象

- ♣ 緑や水が持つ多面的機能の発揮を目的とした目標を3つ以上設定し、そのうち2つ以上は定量的な目標であること
- ♣ ①～⑤のうち2つ以上の事業、又は複数の事業主体で取り組むグリーンインフラ導入を支援
 - ♣ **グリーンインフラ活用型都市構築支援事業：民間事業者等へ補助（直接補助：1/2）**
 - ♣ **都市公園・緑地等事業：地方公共団体へ補助（直接補助：1/2、間接補助：1/3）**



※防災・減災推進型：防災指針、流域水害対策計画等の防災・減災関連の計画と連携した取組（通常型と異なり計画内容を限定）

出典：国土交通省資料

（問い合わせ先） 環境土木部水とみどりの課緑化推進係 03-3546-5434

(5) 公募設置管理制度 (Park-PFI)

Park-PFI は、都市公園において飲食店、売店などの公園施設（公募対象公園施設）の設置または管理を行う民間事業者を、公募により選定する制度です。

本区では、民間事業者のノウハウを活用した公園施設の整備をきっかけに、公園の魅力や質の向上、公園利用者の利便性向上、地域の活性化を目指し、「公園の魅力向上に向けた官民連携方針」を策定します。方針に基づき、対象とする公園において、施設の設置・管理などを行う事業者の公募を行います。

事業者の皆様のアイデア・ノウハウを公園のにぎわいづくり、地域の活性化に活用してみませんか。

図 4.4 Park-PFI のイメージ



出典：国土交通省都市局公園緑地・景観課「都市公園の質の向上に向けたPark-PFI活用ガイドライン」(平成29年8月)

(問い合わせ先) 環境土木部水とみどりの課公園河川係 03-3546-5435

4 NPO・団体による取組

(1) 公共空間などでの水と緑の維持管理・利活用におけるグリーンインフラの実践

公園や水辺、道路、公開空地などの公共空間における、水と緑の様々な機能に配慮した維持管理手法の導入や地域住民を交えた維持管理活動の実施、緑化空間を活用したイベントの実施など、管理者と連携しながらグリーンインフラをより効果的なものにする役割を担うことがNPO・団体に期待されます。

【導入イメージ】



⇒ グリーンインフラ技術の一覧は、P.4-23 を参照してください。
⇒ 各技術の詳細については、別冊の技術編を参照してください。

【実践事例】



NPO 法人 はな街道／中央区

中央通りでは、NPO 法人はな街道が中心となり、地元町会や周辺企業、国と協力して花壇づくりや水やり、歩道清掃などを実施しているほか、地元小学校を招いた花植えやクリーンウォークなどのイベントを定期的に行っています。

<主な取組内容>

- ・ 技術編 No.維持管理 -2-1 「地域が参加する維持管理」
- ・ 技術編 No.利活用 -2-2 「地域のにぎわいに資するイベントなどの実施」
- ・ 技術編 No.利活用 -2-5 「働く場での緑やオープンスペースの活用」

(2) グリーンインフラ技術の一覧表

基本指針	空間	グリーンインフラ導入の目的・効果	グリーンインフラ技術 ※各技術の詳細は別冊の技術編を参照
<p>居心地がよく歩きたくなる水と緑にかこまれたまち</p> 	<p>大規模複合施設</p> <p>公園</p> <p>道路空間</p> <p>水辺空間</p> <p>公共施設</p>	<p>水と緑を通じて居心地よく回避性の高いまちづくりを行いたい</p>	<p>維持管理 -1-2 気温・WBGTなどのモニタリングの実施</p>
<p>水と緑を楽しみ、魅力とにぎわいにあふれたまち</p> 	<p>大規模複合施設</p> <p>公園</p> <p>道路空間</p> <p>水辺空間</p> <p>公共施設</p>	<p>水と緑を通じて地域の魅力とにぎわいにあふれた空間を作りたい</p>	<p>維持管理 -2-1 地域が参加する維持管理</p> <p>利活用 -2-1 環境・防災教育などへの緑地の活用</p> <p>利活用 -2-2 地域のにぎわいに資するイベントなどの実施</p> <p>利活用 -2-3 福祉事業への緑の活用</p> <p>利活用 -2-4 子供の遊び場としての活用</p> <p>利活用 -2-6 水辺・緑地が持つ機能のPR</p>
<p>水と緑が守り、育む環境共生型のまち</p> 	<p>大規模複合施設</p> <p>公園</p> <p>道路空間</p> <p>水辺空間</p> <p>公共施設</p>	<p>まとまった緑を活かして環境共生型のまちづくりに貢献したい</p>	<p>創出 -3-4 生き物の生育・生息空間の確保</p> <p>維持管理 -3-1 外来種対策の実施</p> <p>維持管理 -3-2 動植物モニタリングの実施</p> <p>維持管理 -3-3 農薬の使用量低減</p> <p>利活用 -2-1 環境・防災教育などへの緑地の活用</p> <p>利活用 -2-6 水辺・緑地が持つ機能のPR</p>
<p>緑が支える防災・減災のまち</p> 	<p>大規模複合施設</p> <p>公園</p> <p>道路空間</p> <p>公共施設</p>	<p>都市の防災・減災につながる水と緑の空間形成に貢献したい</p>	<p>維持管理 -2-1 地域が参加する維持管理</p> <p>利活用 -2-1 環境・防災教育などへの緑地の活用</p>

(3) 花壇ボランティアへの参加【再掲】

区内在住・在勤の方を対象に、区道上の花壇（花咲く街角花壇）や公園内の花壇を年間通じて管理していただくボランティアを募集しています。区では、草花や肥料、作業に必要な道具類を提供し、ボランティアの方との協働による花壇維持管理に取り組んでいます。花や緑に囲まれた美しいまち・清潔なまちの実現に向けて、ぜひご参加ください。



(問い合わせ先) ・区道上の花壇（花咲く街角花壇）
環境土木部水とみどりの課道路緑化施設係 03-3546-5437
・公園内の花壇
環境土木部水とみどりの課公園河川係 03-3546-5435

(4) 公園自主管理制度への参加

公園や児童遊園の清掃など、日常的な維持管理作業を地域の方に自主的に行っていただき、その活動に対して区が助成や支援を行います。

地域の方々が愛着を持って自主的に管理を行うことで、公園が地域コミュニティの場として活用され、安全で安心な暮らしやすいまちづくりへとつながることを目指しています。



(問い合わせ先) 環境土木部水とみどりの課公園河川係 03-3546-5435

(5) 環境登録団体への登録

中央区内で活動している環境活動団体は、環境活動登録団体の認定を受けることにより、区立環境情報センターの研修室や交流室、展示スペースを使用することができます。また、環境情報センターが開催する展示会や発表会に参加することで、多くの方に活動を紹介することができます。



(所在地・問い合わせ先) 区立環境情報センター
中央区京橋三丁目 1 番 1 号
東京スクエアガーデン 6 階京橋環境ステーション内
電話 03-6225-2433
ホームページ <https://eic-chuo.jp/>

コラム：銀座通りの花壇整備



銀座通りでは、通りを4つのエリアに分け、異なるデザイナーによる個性的なコンセプトの花壇が整備されています。これらの花壇は、銀座1丁目から8丁目までそれぞれに違う景観や四季の変化を、訪れた方に楽しんでもらえるよう、銀座通りの商店会である銀座通連合会が整備したものです。



銀座1～4丁目東側
コンセプト：ギンザのノハラ



銀座1～4丁目西側
コンセプト：銀座植物園



銀座5～8丁目東側
コンセプト：銀座エキゾチック



銀座5～8丁目西側
コンセプト：SASA deco



※二次元コードから各コンセプトの関連ページにアクセスできます。

1章
中央区グリーンインフラ
ガイドラインの枠組み

2章
グリーンインフラの導入に当たり
注目すべき中央区の都市環境

3章
グリーンインフラにより
目指すまちの姿

4章
グリーンインフラの実践

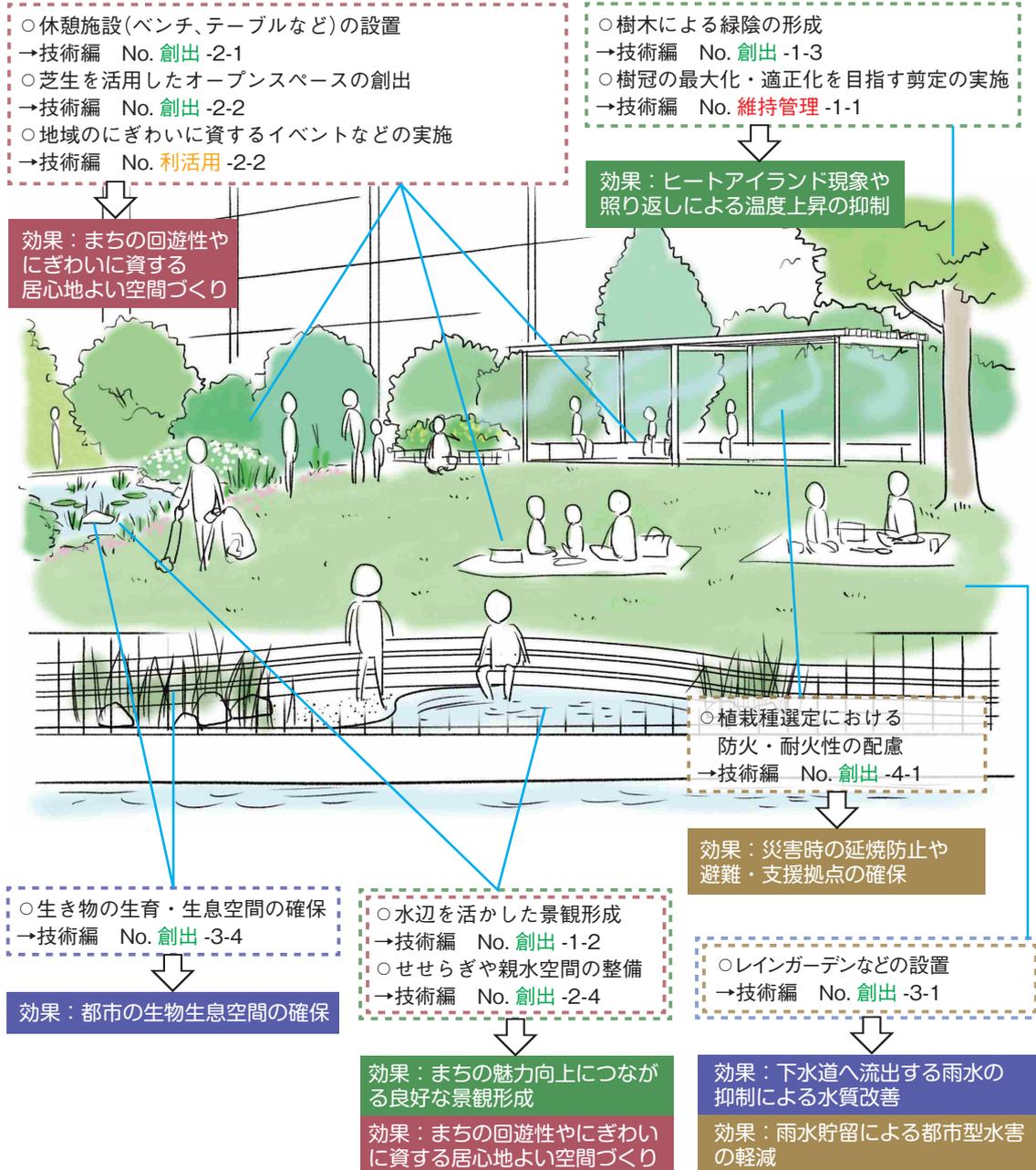
5章
推進体制

5 区が行う取組

(1) 公園などにおけるグリーンインフラの導入

まとまった面積の緑が確保できる貴重な空間として、地域の特性に応じた公園機能を備えながら、水と緑の多様な機能の活用が期待されます。

【導入イメージ】



⇒ グリーンインフラ技術の一覧は、P.4-35 を参照してください。
⇒ 各技術の詳細については、別冊の技術編を参照してください。
⇒ 計画にあたり、P.4-36～4-38 グリーンインフラチェックシートをご活用ください。

【導入事例】



令和3年8月撮影

坂本町公園／中央区日本橋兜町15番3号

東京における最初の市街地小公園として、歴史性に配慮しながら、広々とした芝生や小川、七草の庭などにより、自然の中で思い切り遊べる、地域の憩いの場として整備しました。

<主な取組内容>

- ・技術編 No.創出 -1-1 「植栽種選定における地域の文化・歴史性への配慮」
- ・技術編 No.創出 -2-2 「芝生を活用したオープンスペースの創出」
- ・技術編 No.創出 -2-4 「せせらぎや親水空間の整備」
- ・技術編 No.創出 -3-4 「生き物の生育・生息空間の確保」

1章
中央区グリーンインフラ
ガイドラインの枠組み

2章
グリーンインフラの導入に当たり
注目すべき中央区の都市環境

3章
グリーンインフラにより
目指すまちの姿

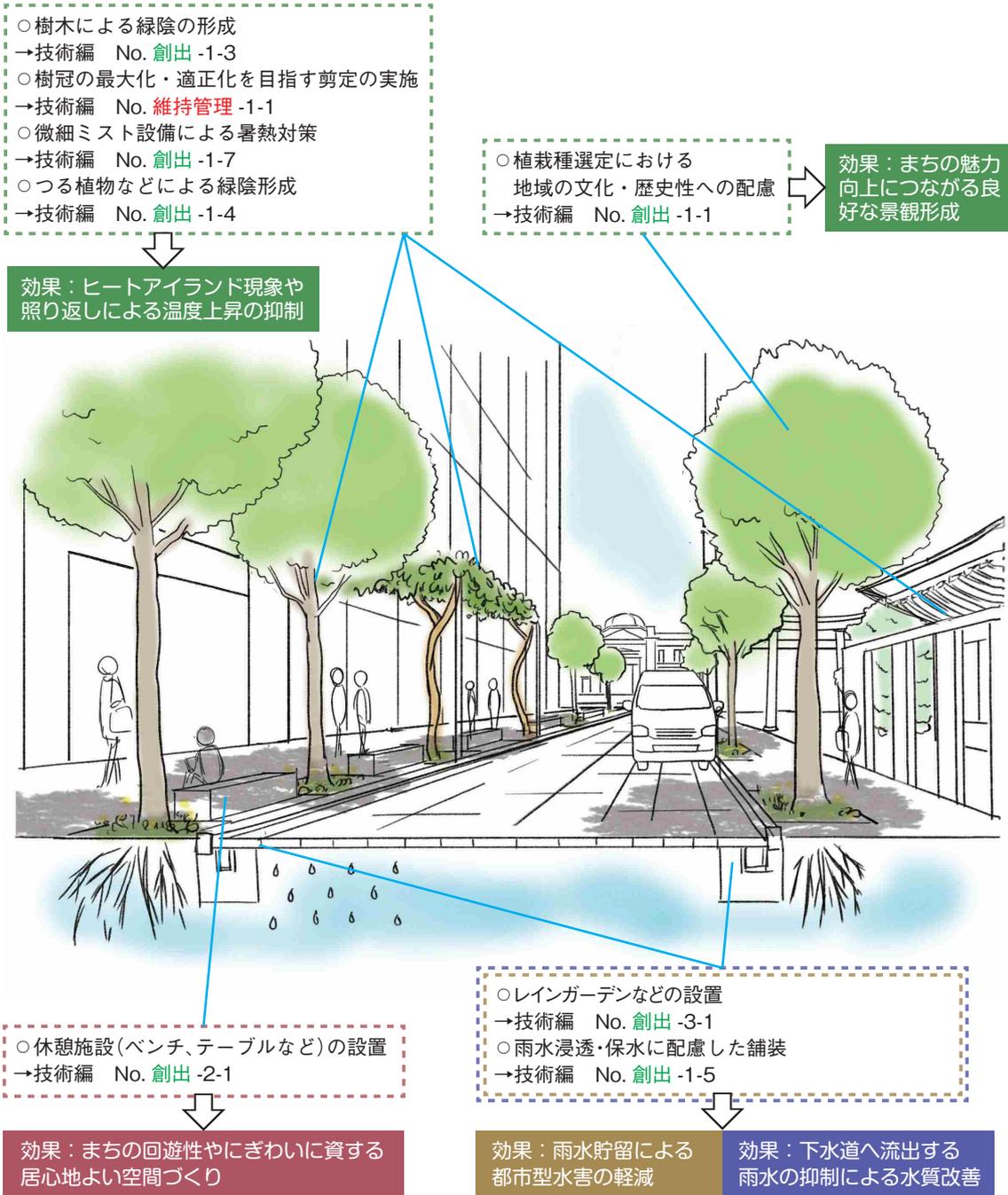
4章
グリーンインフラの実践

5章
推進体制

(2) 道路・街路樹・緑地などにおけるグリーンインフラの導入

街路の植栽により、水と緑のネットワークを形成し、都市空間の暑熱対策、良好な景観形成、雨水浸透・貯留など多面的な機能を発揮するとともに、広幅員道路や街角広場においては、にぎわいの場としての活用も期待されます。

【導入イメージ】



⇒ グリーンインフラ技術の一覧は、P.4-35 を参照してください。
⇒ 各技術の詳細については、別冊の技術編を参照してください。
⇒ 計画に当たり、P.4-36～4-38 グリーンインフラチェックシートをご活用ください。

【導入事例】



令和2年8月撮影

三原橋街角広場／中央区銀座四丁目8番先・銀座五丁目10番先

街角広場の整備時にパーゴラ、ベンチの休憩施設とミスト発生装置を組み合わせ設置し、街路における暑熱緩和と快適な歩行空間の確保を図っています。

<主な取組内容>

- ・ 技術編 No.創出 -1-7 「微細ミスト設備による暑熱対策」
- ・ 技術編 No.創出 -2-1 「休憩施設（ベンチ、テーブルなど）の設置」
- ・ 技術編 No.創出 -3-2 「植栽種選定における在来種の活用」

1章
中央区グリーンインフラ
ガイドラインの枠組み

2章
グリーンインフラの導入に当たり
注目すべき中央区の都市環境

3章
グリーンインフラにより
目指すまちの姿

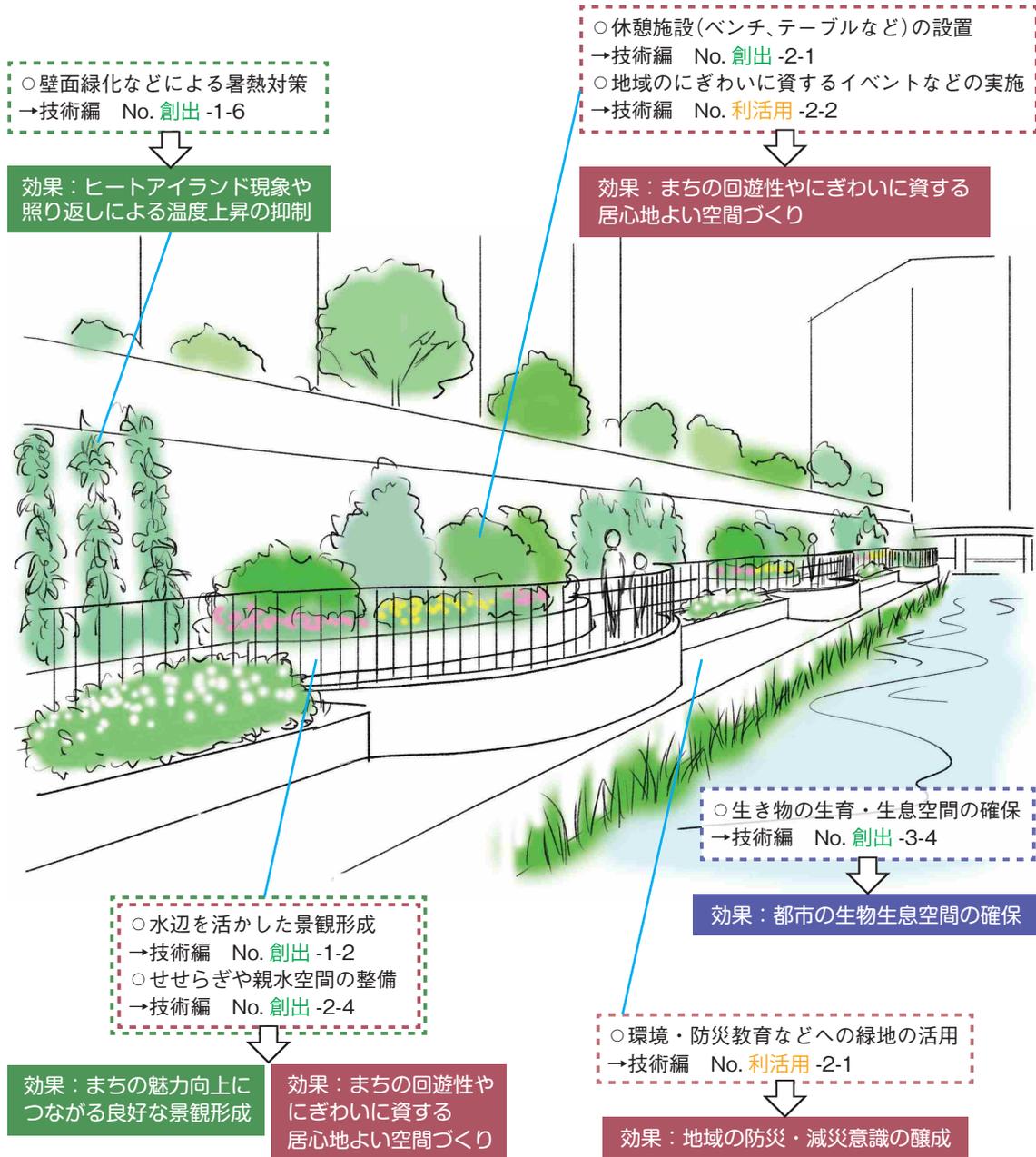
4章
グリーンインフラの実践

5章
推進体制

(3) 河川・運河・水辺空間におけるグリーンインフラの導入

本区の特徴である河川や運河沿いの水辺空間は、地域の憩いの場やにぎわいの場、水辺の生き物の生息場所としての機能の発揮が期待されます。

【導入イメージ】



⇒ グリーンインフラ技術の一覧は、P.4-35 を参照してください。
⇒ 各技術の詳細については、別冊の技術編を参照してください。
⇒ 計画に当たり、P.4-36～4-38 グリーンインフラチェックシートをご活用ください。

【導入事例】



平成28年4月撮影

亀島川緑道／中央区八丁堀四丁目14番先～湊一丁目8番先
水際に水生植物が植栽され良好な景観が確保されています。

＜主な取組内容＞

- ・技術編 No.創出 -1-2 「水辺を活かした景観形成」
- ・技術編 No.創出 -1-6 「壁面緑化などによる暑熱対策」
- ・技術編 No.創出 -2-1 「休憩施設(ベンチ、テーブルなど)の設置」
- ・技術編 No.創出 -3-4 「生き物の生育・生息空間の確保」

1章
中央区グリーンインフラ
ガイドラインの枠組み

2章
グリーンインフラの導入に当たり
注目すべき中央区の都市環境

3章
グリーンインフラにより
目指すまちの姿

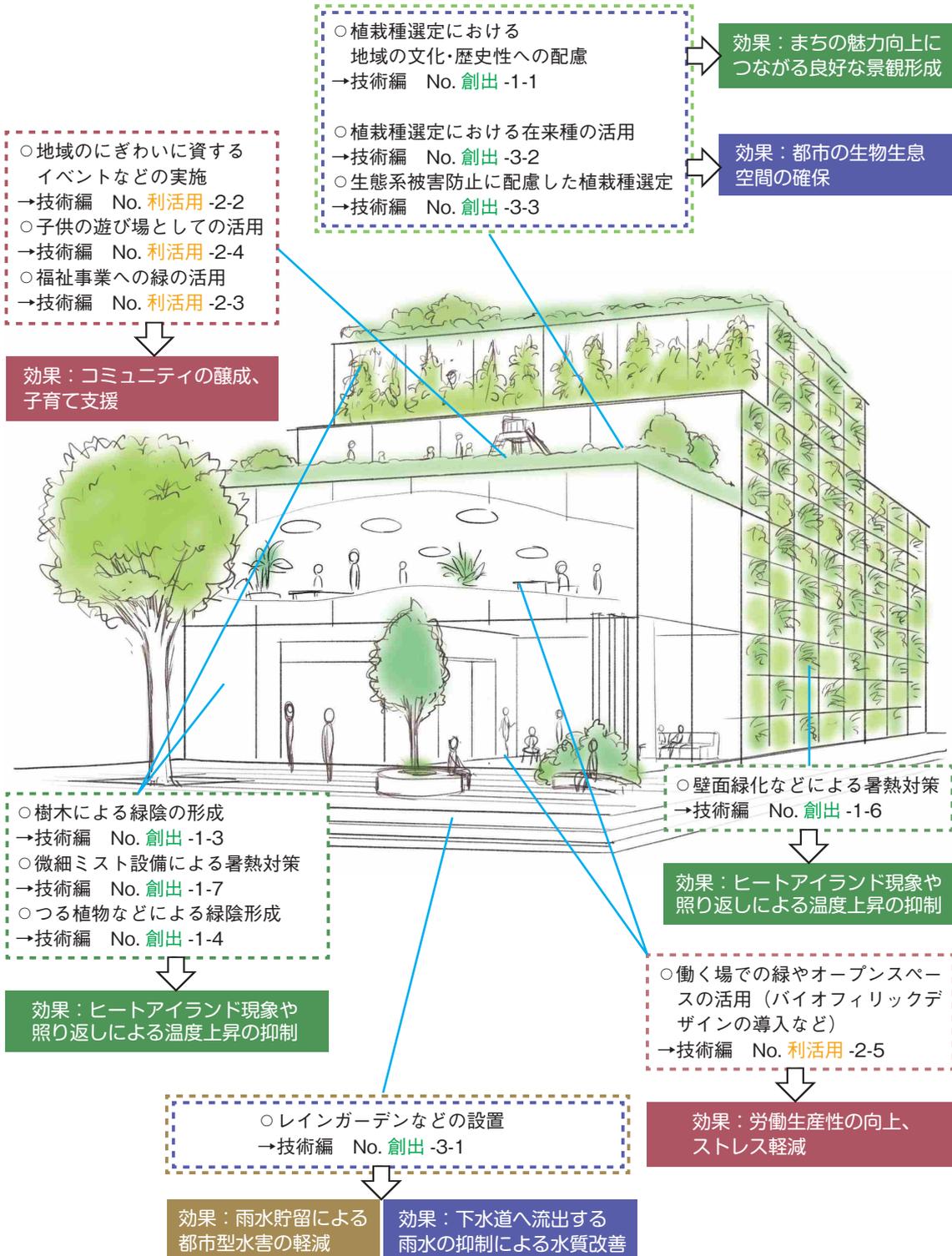
4章
グリーンインフラの実践

5章
推進体制

(4) 公共施設（庁舎、学校、保育園、福祉施設など）におけるグリーンインフラの導入

各種公共施設では、施設の目的に応じて、環境教育の場や健康増進などにつながる緑の充実が期待されます。

【導入イメージ】



⇒ グリーンインフラ技術の一覧は、P.4-35 を参照してください。
 ⇒ 各技術の詳細については、別冊の技術編を参照してください。
 ⇒ 計画に当たり、P.4-36～4-38 グリーンインフラチェックシートをご活用ください。

【導入事例】



久松小学校屋上緑化ビオトープ／中央区

雨水を利用したビオトープが児童の環境学習の場や様々な生き物が飛来するまちなかの緑としての役割を担っています。また、屋上緑化により暑熱緩和が図られています。

<主な取組内容>

- ・ 技術編 No.創出 -2-4 「せせらぎや親水空間の整備」
- ・ 技術編 No.創出 -3-2 「植栽種選定における在来種の活用」
- ・ 技術編 No.創出 -3-4 「生き物の生育・生息空間の確保」

1章
中央区グリーンインフラ
ガイドラインの枠組み

2章
グリーンインフラの導入に当たり
注目すべき中央区の都市環境

3章
グリーンインフラにより
目指すまちの姿

4章
グリーンインフラの実践

5章
推進体制

(5) グリーンインフラ技術の一覧表

基本指針	空間	グリーンインフラ導入の目的・効果	グリーンインフラ技術 ※各技術の詳細は別冊の技術編を参照	
<p>居心地がよく歩きたくなる水と緑にかこまれたまち</p> 	<p>公園</p> <p>道路空間</p> <p>水辺空間</p> <p>公共施設</p>	<p>水と緑の機能を活用し、暑熱緩和や景観形成を図る</p>	<p>創出 -1-1 植栽種選定における地域の文化・歴史性への配慮</p> <p>創出 -1-3 樹木による緑陰の形成</p> <p>創出 -1-4 つる植物などによる緑陰形成</p> <p>創出 -1-5 雨水浸透・保水に配慮した舗装整備</p> <p>維持管理 -1-2 気温・WBGTなどのモニタリングの実施</p>	<p>創出 -1-7 微細ミスト設備による暑熱対策</p> <p>維持管理 -1-1 樹冠の最大化・適正化を目指す剪定の実施</p> <p>創出 -1-2 水辺を活かした景観形成</p> <p>創出 -1-6 壁面緑化などによる暑熱対策</p>
<p>水と緑を楽しみ、魅力とにぎわいにあふれたまち</p> 	<p>公園</p> <p>道路空間</p> <p>水辺空間</p> <p>公共施設</p>	<p>水と緑の機能を活用し、にぎわいある空間形成を図る</p>	<p>創出 -1-3 樹木による緑陰の形成</p> <p>創出 -1-4 つる植物などによる緑陰形成</p> <p>創出 -2-1 休憩施設の設置</p> <p>利活用 -2-1 環境・防災教育などへの活用</p> <p>利活用 -2-2 地域のにぎわいに資するイベントなどの実施</p> <p>利活用 -2-3 福祉事業への活用</p> <p>利活用 -2-4 子供の遊び場としての活用</p> <p>利活用 -2-6 水辺・緑地が持つ機能のPR</p>	<p>創出 -2-2 芝生を活用したオープンスペースの創出</p> <p>維持管理 -2-1 地域が参加する維持管理</p> <p>維持管理 -2-1 地域が参加する維持管理</p> <p>創出 -2-4 せせらぎや親水空間の整備</p>
<p>水と緑が守り、育む環境共生型のまち</p> 	<p>公園</p> <p>道路空間</p> <p>水辺空間</p> <p>公共施設</p>	<p>水と緑の機能を活用し、生物多様性保全や水質改善などに資する空間づくりを図る</p>	<p>創出 -3-1 レインガーデンなどの設置</p> <p>創出 -3-2 植栽種選定における在来種の活用</p> <p>創出 -3-3 生態系被害防止に配慮した植栽種選定</p> <p>創出 -3-4 生き物の生育・生息空間の確保</p> <p>維持管理 -3-1 外来種対策の実施</p> <p>維持管理 -3-2 動植物モニタリングの実施</p> <p>維持管理 -3-3 農薬の使用量低減</p> <p>利活用 -2-1 環境・防災教育などへの緑地の活用</p> <p>利活用 -2-6 水辺・緑地が持つ機能のPR</p>	
<p>緑が支える防災・減災のまち</p> 	<p>公園</p> <p>道路空間</p> <p>公共施設</p>	<p>水と緑の機能を活用し、災害の軽減、雨水の浸透・貯留などに資する空間づくりを図る</p>	<p>創出 -1-5 雨水浸透・保水に配慮した舗装整備</p> <p>創出 -3-1 レインガーデンなどの設置</p> <p>創出 -4-1 植栽種選定における防火・耐火性の配慮</p> <p>維持管理 -2-1 地域が参加する維持管理</p> <p>利活用 -2-1 環境・防災教育などへの緑地の活用</p>	<p>維持管理 -4-1 雨水の再利用</p>

(6) グリーンインフラチェックシート

公園・道路などのインフラ及び公共施設の整備・維持管理に当たり、個別の施設・空間及び都市環境の向上に効果的な取組を導入するためのチェックシートです。

図 4.5(1) グリーンインフラチェックシート【行政用・創出】(Ver.1.1(R4.3))

【創出】	
基本指針1:居心地がよく歩きたくなる水と緑にかこまれたまち	
機能:良好な景観形成	
<input type="checkbox"/> 植栽種選定における地域の文化・歴史性への配慮	
<input type="checkbox"/> その他 ()	
機能:暑熱対策	
<input type="checkbox"/> 樹木による緑陰の形成	
<input type="checkbox"/> つる植物などによる緑陰形成	
<input type="checkbox"/> 雨水浸透・保水に配慮した舗装整備	
<input type="checkbox"/> 壁面緑化などによる暑熱対策	
<input type="checkbox"/> 微細ミスト設備による暑熱対策	
<input type="checkbox"/> その他 ()	
基本指針2:水と緑を楽しみ、魅力とにぎわいにあふれたまち	
機能:人の集う場・活動の場	
<input type="checkbox"/> 休憩施設(ベンチ、テーブルなど)の設置	
<input type="checkbox"/> 芝生を活用したオープンスペースの創出	
<input type="checkbox"/> 菜園利用	
<input type="checkbox"/> せせらぎや親水空間の整備	
<input type="checkbox"/> その他 ()	
基本指針3:水と緑が守り、育む環境共生型のまち	
機能:都市の水管理	
<input type="checkbox"/> レインガーデンなどの設置	
<input type="checkbox"/> その他 ()	
機能:都市の生物多様性確保	
<input type="checkbox"/> 植栽種選定における在来種の活用	
<input type="checkbox"/> 生態系被害防止に配慮した植栽種選定	
<input type="checkbox"/> 生き物の生育・生息空間の確保	
<input type="checkbox"/> その他 ()	
基本指針4:緑が支える防災・減災のまち	
機能:防災・減災	
<input type="checkbox"/> 植栽種選定における防火・耐火性の配慮	
<input type="checkbox"/> その他 ()	
共通事項	
機能:共通事項	
<input type="checkbox"/> 植栽基盤の厚さ・広さ	
<input type="checkbox"/> 土壌の透水・通気性確保	
<input type="checkbox"/> 複層的な植栽(中高木層・低木層・草本層の確保)	
<input type="checkbox"/> その他 ()	

図 4.5(2) グリーンインフラチェックシート【行政用・維持管理及び利活用】(Ver.1.1(R4.3))

【維持管理】

基本指針1:居心地がよく歩きたくなる水と緑にかこまれたまち
機能:暑熱対策
<input type="checkbox"/> 樹冠の最大化・適正化を目指す剪定の実施 <input type="checkbox"/> 気温・WBGT(暑さ指数)などのモニタリングの実施 <input type="checkbox"/> その他()
基本指針2:水と緑を楽しみ、魅力とにぎわいにあふれたまち
機能:人の集う場・活動の場
<input type="checkbox"/> 地域が参加する緑地の維持管理 <input type="checkbox"/> その他()
基本指針3:水と緑が守り、育む環境共生型のまち
機能:都市の水管理
<input type="checkbox"/> 植栽地への灌水利用 <input type="checkbox"/> その他()
機能:都市の生物多様性確保
<input type="checkbox"/> 外来種対策の実施 <input type="checkbox"/> 動植物モニタリングの実施 <input type="checkbox"/> 農薬の使用量低減 <input type="checkbox"/> その他()
基本指針4:緑が支える防災・減災のまち
機能:防災・減災
<input type="checkbox"/> 雨水の再利用 <input type="checkbox"/> その他()
共通事項
機能:共通事項
<input type="checkbox"/> 土壌の透水・通気性維持 <input type="checkbox"/> その他()

【利活用】

利活用
機能:利活用
<input type="checkbox"/> 環境・防災教育などへの緑地の活用 <input type="checkbox"/> 地域のにぎわいに資するイベントなどの実施 <input type="checkbox"/> 福祉事業への緑の活用 <input type="checkbox"/> 子どもの遊び場としての活用 <input type="checkbox"/> 働く場での緑やオープンスペースの活用 <input type="checkbox"/> 水辺・緑地が持つ機能のPR <input type="checkbox"/> その他()

図 4.5(3) グリーンインフラチェックシート【行政用・詳細】(Ver.1.1(R4.3))

【別紙 詳細シート】

番 号	
基本指針	
機 能	
項 目 名	
取組概要	
図・写真	
参考にした資料など	

番 号	
基本指針	
機 能	
項 目 名	
取組概要	
図・写真	
参考にした資料など	

番 号	
基本指針	
機 能	
項 目 名	
取組概要	
図・写真	
参考にした資料など	

番 号	
基本指針	
機 能	
項 目 名	
取組概要	
図・写真	
参考にした資料など	

1章
中央区グリーンインフラ
ガイドラインの枠組み

2章
グリーンインフラの導入に当たり
注目すべき中央区の都市環境

3章
グリーンインフラにより
目指すまちの姿

4章
グリーンインフラの実践

5章
推進体制

(7) 官民連携による面的なグリーンインフラ導入の推進

大規模開発事業などにおいて、道路や公園、水辺などの公共空間が一体的に整備される機会を捉え地域レベルの面的なグリーンインフラの導入を推進します。官民連携により実施する事業についてグリーンインフラ活用型都市構築支援事業（P.4-19 参照）の活用を検討します。

【事例】 コレド室町テラス・福德の森（日本橋室町周辺）

日本橋室町周辺の大規模開発事業においては、地域の歴史や文化をベースとして四季を感じることができる植栽空間を創出した「福德の森」や、街路空間と連続した緑地・オープンスペースがコレド室町テラスに整備されました。これらの空間は地域のエリアマネジメント団体により、にぎわいの場として利活用されています。また開発事業と一体的に街路空間の整備も行われ、官民連携により面的にグリーンインフラが導入された事例となっています。

図 4.6 日本橋室町周辺の整備状況



【事例】 東京スクエアガーデン (京橋三丁目)

京橋三丁目にある「東京スクエアガーデン」には、ビルの地下1階から5階の屋上に緑が立体的に連続する緑化空間「京橋の丘」があり、広さ約3,000㎡もの緑量が確保され、四季の移ろいを感じられる緑の景観や風の道の形成、ヒートアイランド対策などが図られています。

また、施設利用者に限らず、通りを歩く方が休憩できるスペースが整備されているほか、夏季にはミスト設備が稼働し暑熱対策がなされるなど、地域の緑として親しまれるスポットになっています。



写真提供: 東京建物株式会社

(8) グリーンインフラの推進に向けた緑化関連制度の充実

各種緑化関連制度にグリーンインフラの導入を促す内容を組み込むなど、制度の充実を検討し、区民や事業者による取組を推進します。

表 4.2 緑化関連制度の充実に向けた検討内容

制度名称	制度概要	検討内容
緑化計画書 (中央区花と緑のまちづくり推進要綱)	住宅、事業所などにおける緑化を推進するために、建築計画時に事業者に対して緑化計画書の提出を要請する制度。	事業者に対して、グリーンインフラの導入及びグリーンインフラチェックシートの提出を要請する。
緑化助成 (中央区花と緑のまちづくり推進要綱)	住宅、事業所などにおいて、基準を満たす緑化事業を対象に整備費用の一部を助成する制度。	グリーンインフラの導入と認められる取組を新たに助成の対象に加えることを検討する。
市民緑地認定制度	NPO 法人や企業などの民間主体が空き地などを活用して公園と同等の空間を創出する取組を促進する制度。	グリーンインフラの導入を認定要件とすることを検討する。
緑化表彰制度	公共空間での緑化活動に長年貢献したボランティア団体や個人を対象とした表彰制度。	これまでの公共空間での維持管理に関する表彰に加え、民間の土地(個人宅や再開発事業によるオープンスペースなど)においてグリーンインフラの考え方を導入したハード整備・維持管理・活用の実践を対象とする部門を新たに創設する。
公園の魅力向上に向けた官民連携方針(仮称)	公園の魅力向上と効率的な維持管理体制の構築に向け、指定管理や公募設置管理制度(Park-PFI)など、民間事業者との連携について、基本的な方向性をまとめた方針。	公募設置管理制度(Park-PFI)に基づき民間事業者が整備する施設において、グリーンインフラの積極的な導入を求める。

コラム：晴海第三公園の田んぼ



晴海第三公園では平成 23 年に田んぼを整備し、稲の栽培を行っています。田植えや稲刈りの際には、これまでに地域の小学生や住民、企業が参加するなど、農作業体験の場として活用されています。また、田んぼは都会の中の貴重な生き物の生息場所になっており、バッタやカマキリ、トンボ、タニシなど稲を巡り多様な生き物が息づいています。

1章
中央区グリーンインフラ
ガイドラインの枠組み

2章
グリーンインフラの導入に当たり
注目すべき中央区の都市環境

3章
グリーンインフラにより
目指すまちの姿

4章
グリーンインフラの実践

5章
推進体制